

## 2月号 ごあいさつ

# 『総ヒノキづくりの家』(国産材普及)プロジェクト始動!! 独自性のある付加価値を持った家づくりを Vol.2

株式会社 山西 あすなる会顧問  
代表取締役社長 西垣 洋一

### < 『総ヒノキづくりの家』プロジェクト - ポイント >

- ・耐久性や品質に優れた日本の桧を梁、桁に使用することで一つの武器に!  
⇒工務店様にとっての差別化、独自性のある付加価値もを持った家づくりの受注支援。
- ・大径木化している木材(大径材:末口30cm以上)の利用促進(森林資源の有効利用)  
⇒日本の森林・林業、地域経済の活性化に貢献 - 循環型社会の構築
- ・輸入材から国産材への切り替え(国産材自給率UP)  
⇒持続可能な森林環境に貢献し、SDGsやカーボンニュートラルの実現に大きく寄与。

木材住宅業界は今、新たな変革期、大転換期を迎えています。これまでの新設住宅着工数の減少という課題に加え、感染症や自然災害など想定外の事態への備えも必要となり、コロナ禍を始めとした未曾有の状況は、自社の機能や強みを再定義する機会となりました。特に、ウッドショックが引き起こした影響は、輸入材の供給不安定性を顕在化させ、脱炭素社会に向けた社会的気運の高まりも相まって、国産材への潮流が加速しています。

現在も、ロシアによるウクライナ侵攻等により、エネルギー不足や資源・資材高の上昇、加えてサプライチェーンの混乱など、輸入材の供給リスクは未だ潜んでいます。又、輸入材の供給状況は国内の需給バランスだけでなく、米国や中国といった主要な木材消費国の情勢に大きく左右されるため、今後も「ウッドショックのような事態はいつでも起こりうる」という認識を持ち、社会情勢等の外的要因に左右されない持続可能な安定供給体制の構築が喫緊の課題となります。

一方で、日本の人工林の半分以上は本格的な伐採期を迎えており、約4割を占める「使うべき木を育てている森林」は十分に管理されているとは言い難く、高齢化が進んでいるのが現状です。持続的な安定供給体制を構築するためには、この大径木化する国産材の有効活用が必要不可欠であり、循環型社会の形成には欠かせないものとなっています(2022年11月号参照)。

幸いにもウッドショックの教訓から川上、川中の森林・林業の事業者において、建築資材の一定量を国産材で担っていくための様々な設備投資が各地で進められるなど国産材シェア拡大への動きは強まっています。

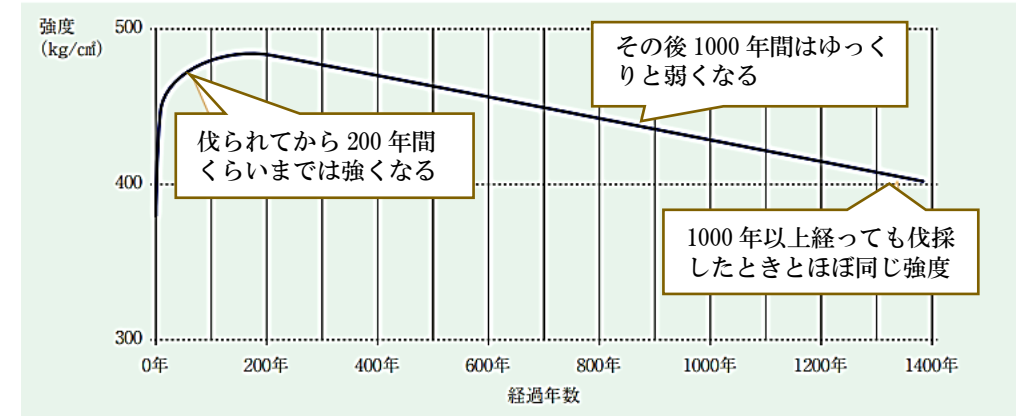
当社としては、“国産材普及プロジェクト”の一環として、『総ヒノキづくりの家』を始動!! 全国の各優良製材工場と連携することで、国産材ヒノキの安定供給体制を構築。土台、柱から横架材まで「オールヒノキの家」を推進しています。日本の桧は、耐久性や品質で世界最高レベルの建築用材と言われています。加えて木目が美しく、防虫や抗菌作用にも優れ、さらには消臭・アロマ効果もあるなどお施主様への提案力強化や他社との差別化、大手ハウスメーカーにはない独自性のある付加価値を持った家づくりが可能となります(右図参照)。特に構造材の中で横架材が占める割合は約60%近くあり、横架材の約90%近くは輸入材に依存しています。これを国産材に切り替えることで国産材自給率を高めると共に、CO<sub>2</sub>を大幅に削減できるなど脱炭素社会の貢献にもつながります。

又、現代の社会経済においては、「サステナビリティ」(持続性)が重要なテーマとなっています。今後は省エネ・脱炭素、国産材活用、省資源、アップサイクル(創造的再利用)等をキーワードに資産価値の高い家づくりが求められます。当社としても需要を創造した付加価値のある住宅、『総ヒノキづくりの家』を推進し、差別化を図った受注づくりのご支援に努めて参ります。

2023年2月吉日

## ヒノキの強さと経年劣化

ヒノキは伐採してから200年間は強くなり、その後1000年かけて徐々に弱くなるのがわかります。つまり、今伐採した木と法隆寺や薬師寺で使われている1300年以上前の木とは強さが同等なのです。ヒノキは木材として耐久性や保存性が世界最高レベルと言われていています。又、木目の表情が非常に美しく、現代的なイメージにも古風な雰囲気にも合うため幅広い世代に好まれる木材です。



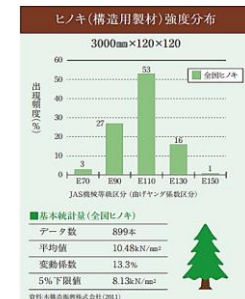
朝日選書262 日本人と木の文化(小原二郎著)より「古材の強さ(ヒノキ)」を参考にして作成。強度は圧縮強度。

## ヒノキ 安心・安全・高品質の証明

全国のヒノキの機械等級強度はE110以下が74.9%  
E130以上が25.1%です。

木材は天然素材です。製品ごとに「強度」や「含水率」が異なります。確かな技術で加工した構造材を一本一本、グレーディングマシン(強度測定器)や含水率計を使って測定し、性能・品質を明らかにして出荷も可能です。

また、JAS(日本農林協会)の乾燥・機械等級などの認証取得に努め、JAS製品の出荷にも取り組んでいます。



## ヒノキがもたらす効果

### ○リラックス効果

ヒノキの香りは脳と自立神経活動を鎮静化し、リラックス効果があるとされています。血圧上昇や脈拍の乱れの減少、快眠など数多くの効果をもたらすと言われ、森林浴のときに感じる爽やかなリフレッシュ感、気分をリラックスさせストレスを軽減させる効果などがあり、森で感じる安らぎや清涼感は、ヒノキから放出されるフィトンチッドと総称する様々な化学物質が関与しています。

### ○消臭・防虫・抗菌効果

ヒノキには嫌な臭いを消してくれる効果があります。実数値としてヒノキの消臭作用は証明されており、アンモニアの臭いを97%も消してくれると言われています。また、カビや細菌の繁殖を抑え、酸化を防止して腐敗から食品を守る作用や耐水性にも優れており、構造材・造作材・建具・家具・風呂桶・生活用品など幅広く用いられています。さらに、テルペン類という有機成分により殺菌作用と虫よけにもなります。